

- ・2面…高齢者ふれあいバス事業スタート、子供の交通事故防止
- ・4面…わが家の防災対策を確認
- ・5面…O-157の感染予防対策を

●発行 神奈川県平塚市役所  
〒254 平塚市浅間町9番1号  
電話23-1111・35-1111 FAX23-9467  
●編集 企画部広報広聴課/発行部数102,500部



## 9月1日は防災の日



訓練を行う女性防災リーダー・平塚パワーズのみなさん

# 防災訓練に参加しよう

九月一日は防災の日です。市では、八月二十五日に大地震の発生を想定した総合防災訓練を実施します。大地震が発生したときに被害を最小限に食い止めるためには、市民のみなさんの日ごろの備えと冷静な行動、そして隣近所の助け合いが欠かせません。ぜひこの機会に、避難方法や安否の連絡方法の確認など、防災対策をもう一度見直してください。(関連記事四面に)

## 市民主体の訓練を

### 総合防災 8月25日に

八月二十五日(日)の午前九時三十分から十一時三十分まで、総合公園多目的広場をメイン会場に総合防災訓練を実施します。

地震などの災害は、いつ発生するかわかりません。被害を最小限に食い止めるためには、市民のみなさん一人一人の日ごろの備えや訓練が欠かせません。

阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、市では今年を「自主防災元年」として、様々な対策に取り組んでいます。その一環として、今回の防災訓練では、市民のみなさんが主体となった訓練を中心として、防災対策や日ごろの備えを現地検証していただきます。

当日は、各自治会ごとに組織されている自主防災会のみなさんに、防災備蓄倉庫(各地域拠点基地にある)に入っている用具を使用し、より実践的な訓練を行っています。

「体験コーナー」などもありますので、ぜひご来場ください。なお、雨天の場合は中止となります。

▽訓練想定 午前九時、小田原周辺を震源域とするマグニチュード7の神奈川県西部地震が発生。平塚市は震度7の激震に襲われた

▽訓練内容  
・各自自主防災会に行っている

### O-157に注意

・病原性大腸菌O-157による食中毒が全国的に多発しています。万一、出血を伴う下痢に気づいたときは、かかりつけの医師の診察を受け、その指示に従ってください。

### 5面に予防法を

・感染予防方法などを5面に掲載しています。O-157についてよく理解し、一人一人が注意して予防を確実に行って感染を防ぎましょう。

### 31日にもこの訓練

#### 予知対応型訓練は

八月三十一日(土)午前八時三十分から、消防庁舎と市内二十五か所の地域拠点基地を会場にして、情報伝達や非常配備などの訓練を行います。

#### 津波対策訓練は

同じく八月三十一日(土)午前十一時から、千石河岸地区を対象に津波対策訓練を行います。

訓練の想定は「午前十一時、駿河湾を震源域とする東海地震が発生。十一時五分、津波警報が発令された」です。

千石河岸地区のみなさんは、高浜高校に避難してください。

※問い合わせ先 消防本部 防災課(内線357)

### 湘南高浜台ハイツグリーンクラブ

長年にわたり地域の緑化の推進や保全に努めた功績が認められ、建設大臣表彰を受けたグリーンクラブのみなさん。取材は鈴木妙子さん(夕陽ヶ丘)



ハイツ周辺のごみ拾い(左は表彰報告)



去る六月五日、「第七回全国みどりの愛護のつどい」が札幌市で開催され、湘南高浜台ハイツグリーンクラブのみなさんが、建設大臣賞の栄に輝きました。

今回の受賞は、過去十五年間にわたる「みどりの愛護」に対する会員の前向きな姿勢と実績が見事に実を結んだものです。

グリーンクラブは、昭和五十六年に高浜台ハイツ内とその周辺の豊かな緑を維持し、さらに緑化を推進する目的で結成され、現在約二十人が活動しています。

取材では、平日にもかかわらず、みなさんのお手紙に集まっていたいただきました。普段は、市や県から贈られる花や苗木の植え込み、プランターの花の植え替え、隣接する高浜公園や周辺道路の清掃などを行っているそうです。

「二回行われるまちぐるみ大清掃では、前日にメンバーが低木類のせん定や、雑草の除去を行い、当日、ハイツの住人全員に参加を呼びかけて出されたごみの処理をします。」



「できる時に、できる範囲で」をモットーに「緑あふれる地域づくりを推進したい」とのメンバーの願いを込めてそれぞれ抱負を語ってくださいました。

「ハイツ内の空き地に香りのある花、実のなる樹木を植えたい」「ゾーン別に花を咲かせたい」「公園内に散水場が欲しい」など夢はつきないようです。

これからも、グリーンクラブの親睦を深めつつ、住民との相互協力により地域に根付いたみどりの輪が確実に広がることでしょう。

# 高齢者ふれあいバスカードを

## 75歳以上の方を対象に



対象となる方には八月下旬にバスカード利用助成券となる「はがき」で通知します。利用を希望される方

### 敬老祝い金制度見直し

市では、敬老祝い金制度の見直しを行い、今年度から「祝い金」については、日本古来の節目の年齢の方のみに贈らせていただくこととしました。

平成七年度までは、高齢者の長寿をお祝いするため七十七歳以上の方に敬老祝い金などをお贈りしていましたが、全市的な既存事業見直しの一環として敬老祝い金制度の見直しを行ったものです。

敬老祝い金該当者  
・77歳(喜寿) 大正7年

### 児童扶養手当・特別児童扶養手当

## 現況届の提出を

現在、児童扶養手当と特別児童扶養手当を受けている方は、毎年この時期に現況(所得状況)届を提出していただくことになっております。

提出されないと八月分以降の手当てが受けられなくなり、ご注意ください。

提出期限 9月10日(火)

提出場所 児童福祉課児童係

児童係

なお、次に該当する方は手当てを受ける資格があると思われ、ただし、所得制限がありますので、詳しくは児童福祉課児童係(内線216)にお尋ねください。

◆児童扶養手当

▽対象 母子世帯等で18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童(中度以上の障害がある場合は20歳未満の児童)を扶養している方

▽支給額 重度障害児は1人につき月額五万三千五百円、中度障害児は1人につき三万三千五百円

は負担金一千円をお持ちになつて、「はがき」に指定された日時、場所でのカードの交付を受けてください。なお、指定された日が都合悪い場合は、九月十六日から二十五日までの間に神奈川中央交通(株)駅前営業所、または田村営業所で交付を受けてください。

▽問い合わせ先 高齢福祉課(内線219)

### 市営住宅の入居者募集

市では、市営住宅の空き家に入居を希望される方を六月、九月、十二月の年三回募集しています。

九月の申し込みは、九月九日(月)、十日(火)、十一日(水)の三日間、午前九時から午後四時まで、市役所B会議室で受け付けます。

◆99歳(白寿) 明治29年

◆90歳(卒寿) 明治38年

◆88歳(米寿) 明治40年

◆80歳(傘寿) 大正4年

◆77歳(喜寿) 大正7年

◆70歳(古希) 大正14年

◆60歳(花甲) 大正24年

◆50歳(知半) 大正34年

間にも生まれた方・百歳以上 明治29年9月16日以前に生まれた方 ※県の祝い金対象者は、77歳、88歳、99歳、百歳の方のみです

▽担当 高齢福祉課(内線219)

### 嘱託看護婦の募集

◇対象・人数 昭和21年4月2日～41年4月1日の間に生まれた正看護婦免許の取得者・1人  
◇業務内容 訪問看護、検診・予防接種など健康課の業務  
◇勤務日時 月～金曜日の週5日間・午前9時～午後5時  
◇賃金月額 165,500円  
◇応募方法 市販の履歴書に必要事項を記入して、看護婦免許証の写しと一緒に職員課(市役所3階・内線322)へ8月28日(水)までに提出する。

お問い合せは、建築課住宅係(内線464)へ。

◆九月の入居者募集住宅(10団地21戸)  
◇万田貝塚住宅 2種(單身者枠)1戸  
◇岡崎住宅 1種(一般枠)2戸、1種(單身者枠)1戸  
◇龍城ヶ丘住宅 1種4戸  
◇東中原住宅 1種4戸、2種2戸  
◇中原上宿住宅 2種1戸  
◇万田小向住宅 2種1戸  
◇宮の前住宅 1種1戸  
◇虹ヶ浜住宅 1種2戸  
◇虹ヶ浜東住宅 1種1戸  
◇虹ヶ浜西住宅 2種1戸

◆交通安全教室を

市では交通安全教室を開催しています。教室は、道路の歩き方や横断の仕方、車への注意の仕方など危険を避ける方法を実験やゲームを交えて楽しみながら学んでいただけるよう工夫されています。

◆交通安全教室を

少人数でも集まっていたければ開催しますので、ぜひご利用ください。

◆交通安全教室を

なお、教室は原則として水曜日以外の平日に実施しています。水・土・日曜日や祝日をご希望の場合はご相談ください。

◆交通安全教室を

▽申し込み先 交通安全課(内線640)

### 家族みんなで話し合いを

交通安全は家庭からといわれます。どうしたら交通事故を防ぐことができるか、交通事故の恐ろしさや交通ルールの大切さを中心に、家族みんなで話し合ってみましょう。

◆子供に対して

・左右を確認しないで道路へ飛び出していないか  
・止まっている車の前や後ろで遊んでいないか  
・道路でふざけたり遊んだりしてはいないか  
・二人乗りや手放し運転など、危険な自転車の乗り方

◆ドライバーに対して

・車に乗るときはシートベルト、バイクに乗るときはヘルメットを着用しているか  
・安全な速度と車間距離を守っているか

◆無理な進路変更や追い越しをしていないか  
・歩行者や自転車、ほかの車に思いやりをもって運転しているか  
・一時停止や徐行を確実に行っているか  
・路上駐車などで地域の住

## 駅西口に臨時駐車場・駐輪場を開設

市では平塚駅西口北側の「ライナーホーム建設予定地」(紅谷町地内)に臨時の駐車場と駐輪場を開設します。いずれも利用できるのは9月5日からで、ライナーホーム建設が始まるまでの仮施設です。

### ◆自動車駐車場

・営業時間 24時間(元旦を除く)  
・収容台数 60台  
・駐車料金 最初の1時間350円、以後30分ごとに200円加算。

※月決め定期券はありません。

◇問い合わせ先

(財)平塚市開発公社 ☎21-5781

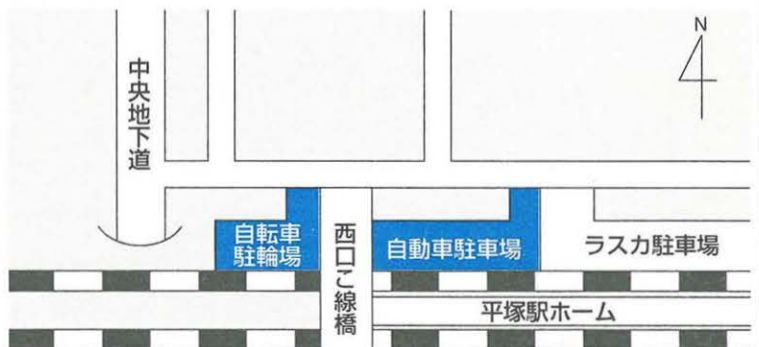
### ◆自転車駐輪場

・利用できる時間 24時間  
・収容台数 約650台  
・駐輪料金 無料

※続けて7日以上放置した場合は、またい自転車保管場へ移動します。

◇問い合わせ先

交通安全課(内線640)

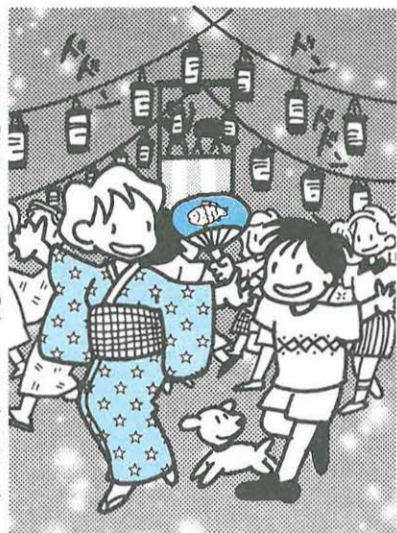


お問い合わせ・お申し込みは市役所へ

平塚市役所

電話 23-1111・35-1111(内線番号を交換手へ)  
FAX 23-9467(担当課名のご記入を)  
住所 〒254 平塚市浅間町9番1号(担当課名のご記入を)

# 総合公園特設会場で 大盆おどりの開催



夏の夜の風物詩として、すっかりおなじみになっている「湘南ひらつか大盆おどり」が、今年も総合公園平塚のはらっぱ特設会場で行われます。

30分〜9時(雨天中止)  
▽問い合わせ先 総合公園  
管理事務所 ☎35 2233

## 少年の主張作文と あかるい家庭写真を

市では、青少年のみなが日ごろ考えていることやみんなに聞いてもらいたいこと、自分の夢や社会とのかかわりなどについての作文を募集しています。

▽日時 8月23日(金)〜25日(日)の3日間、午後6時

▽対象 市内にお住まい、通学する小学5年生〜中学生

▽対象 市内にお住まい、通学する小学生

## 労働支援講座を開く

みんなで考えよう―暮らしと仕事



市では、21世紀職業財団と共催で、労働支援講座を開催します。

内容は、育児や介護と仕事の両立、パート労働の問題などを解決していくヒントとなるものが選ばれています。各回とも募集人数は

先着順に三十人(④のみ百五十人)で、参加費は無料。会場はMNビル十一階ひらつかスカイプラザで、時間は午後一時三十分から四時三十分(④のみ三時三十分)までとなっています。

▽応募方法 はがきを受講希望日、保育希望の有無を記入して女性行政推進室(〒254宝町3-1 MNビル10階・☎21-7500)へ

▽応募先 通学する小中学校(市外通学者は青少年課) 締め切り 9月10日(火)

▽問い合わせ先 青少年会館 ☎(32)7029

## イベント用品のご利用を

市では、地域で行われるふれあい行事などを盛り上げるため、様々なイベント用品(コミュニティ用品)を貸し出しています。

現在、十月から来年三月までの先行予約の申し込みを八月二十七日(火)まで受け付けています。

希望日があればの団体と重なった場合は抽選(抽選日以降は先着順)となります。

▽貸し出す備品 綿菓子機、ポップコーン機、かき氷機、おでん鍋、焼きそば台、焼きもの器、発電機、ワイヤレスマイク・アンプ、テント、紅白幕

▽対象 自治会、子供会など地域活動を行っている団体(用品の運搬は利用団体に行ってください)

▽貸し出す期間 五日以内

▽使用料 無料

▽抽選会日時 8月30日(金)午後1時30分

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽写真 市内にお住まい、通学する小学生

▽応募先 通学する小中学校(市外通学者は青少年課) 締め切り 9月10日(火)

▽問い合わせ先 青少年会館 ☎(32)7029

▽対象 市内にお住まい、通学する小学5年生〜中学生

▽対象 市内にお住まい、通学する小学生

## 平和灯ろう流し

平塚市は、昭和六十年に「核兵器廃絶平和都市」を宣言し、以来平和を願う様々な事業を展開しています。

今年も、平和推進事業の一環として、平和灯ろう流しを行います。

会場では、当時をしのぶ「すいとん」の試食会や平和映画会も開催しますので、ぜひご来場ください。

▽日時 8月16日(金)午後6時30分〜8時

▽会場 金目川観音橋下の河原

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

## 市営駐車場の料金を改定

市営紅谷町・錦町駐車場の料金が、九月一日から改定されます。

▽新料金 最初の1時間 三百円

・以後30分ごと 百五十円

▽問い合わせ先 開発公社 ☎(21)5781

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

## 出店者を募集



市では、十月十日(祝)に総合公園で開催する第十四回おもしろリサイクルフリーマーケットへの出店希望者を募集します。

応募多数の場合は公開抽選(教育会館で八月二十八日午前十時から)を行います。

なお、抽選結果は申し込み者全員に通知します。

▽出店者協賛金 五百円(みどり基金へ寄付)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

## 市議会を傍聴してみませんか



市議会9月定例会は9月2日から25日まで開会される予定です。

市議会の会議は、原則としてどなたでも自由に傍聴できますので、お気軽にお出かけください。

傍聴席の入り口は、議事堂北側の2階にあります。議場へは、入り口に用意してある傍聴者名簿に住所、氏名を記入していただくだけで入場できます。

ただし、傍聴席は76席です。団体の場合は事前に議会事務局に連絡してください。

▽担当 議会事務局(内線369)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

▽問い合わせ先 総務課(内線783)

▽申し込み先 地域づくり課(内線263)

## 広聴パトロール あなたの声を

市民のみなさんのご意見やご要望などを個別にお聴きし、まちづくりに反映させます。お気軽にご利用を。

- ◇8月21日(水) 午後7時〜9時 神田公民館
- ◇8月27日(火) 午後7時〜9時 城島公民館
- ◇8月28日(水) 午後7時〜9時 岡崎公民館
- ◇9月3日(火) 午後7時〜9時 富士見公民館



▽問い合わせ先 広報広聴課広聴担当(内線355)

## 今月納期の市税・手数料

納期最終日 9月2日(月)

- ◇市県民税 (第2期)
- ◇国民健康保険税 (第3期)
- ◇国民年金保険料 (第5期)
- ◇清掃し尿従量手数料 (第5期)

市税などの納付は安心・確実・便利な口座振替をご利用ください。申し込み手続きは市内に店舗のある金融機関(郵便局は除く)の本・支店の窓口で簡単に行えます。お問い合わせは収納課(内線280)へ。

# 地震が起こる前にすべきことは何か

## わが家の備えを総点検

地震はいつ発生するか分かりません。みなさんのご家庭では、家具などの転倒防止対策はしてありますか。非常持ち出し品の準備は万全ですか。家族がばらばらになったときの連絡方法や集合場所は決めていますか。避難施設はどこにあるかご存じですか。自主防災会などが行う防災訓練に参加していますか。大地震が発生したときに被害を最小限に食い止めるためには、市民のみなさんの日ごろの備えと冷静な行動が欠かせません。各家庭で、今すぐ総点検をお願いします。

### 家族で防災会議を

大地震が起こったときに備え、ふだんから家族で次のことを話し合っておきましょう。

- ◆話し合いのポイント
  - ①家の中でどこが一番安全か
  - ②子供やお年寄りの避難はだれが責任を持つか

### 家の内外の安全対策を

◆家具の転倒防止を  
火災や津波といった二次災害を除けば、地震で亡くなる人は建物や家財道具の下敷きになるケースがほとんどです。阪神・淡路大震災では「テレビやタンスが飛んできた」「ピアノや冷蔵庫が壁を破って隣の部屋に飛び込んだ」などの例

## 自分の命は自分で守る



寝ているときは無防備です。寝室の安全対策も忘れずに。

家が壊れなくても、家具が倒れたりものが落ちたりすれば「命」は危ない。今すぐ身の回りの安全確認を。

が報告されています。家具には転倒防止対策を施すとともに、中のもが飛び出さないようにしておきましょう。特に、寝室や子供部屋、お年寄りの部屋には、なるべくものを置かないようにしましょう。また、タンスや棚の上には重いものや人形ケースなどのガラス類は置かないようにしましょう。

◆ガラスの飛散防止と照明器具の固定  
割れたガラスの破片は凶器に変わります。窓ガラス

### 消火用具はすぐ使えるように

延焼を防ぐポイントは初期消火です。消火器などの消火用具は使いやすいところに置くとともに、消火用水として浴槽には常に水を

や戸棚のガラスには「飛散防止フィルム」をはり、照明器具は落ちてこないよう固定しておきましょう。また、割れたときのことを考えて、厚手のスリッパを用意しておきましょう。

◆家の周りの安全対策も  
昭和五十三年の宮城県沖地震では、ブロック塀や石垣、門柱などの下敷きになり多くの方々が亡くなりました。日ごろから家の周りのブロック塀などを点検するとともに、補強などの対策をしておきましょう。

はっておきましょう。なお、市内には約六千本の街頭消火器が設置されています。お近くの街頭消火器の位置を確認しておきましょう。

情報はナパサで  
市では、FM湘南ナパサ(78.3MHz)と協定を結び、災害時に緊急割り込み放送ができるシステムを設けています。災害時には、市から直接このFM湘南ナパサを通じて、避難や安否などについての情報をお伝えします。

災害時には、様々なデマに惑わされないよう、正しい情報を得ることが大切です。停電しても使える電池式のラジオは、そのような場合に大変有効です。非常持ち出し品の一つとして用意しておいてください。

防災訓練に参加しよう  
阪神・淡路大震災では、地域ぐるみの防災活動が被害の拡大を防ぐのに大きく役立ちました。災害時に頼りになるのは家族や隣近所に住む人々です。日ごろから地域のコミュニティケーションを図り、防災訓練をはじめとする自主防災組織の活動に積極的に参加しましょう。

## 非常持ち出し品は

いざというときに備え、非常持ち出し品を準備しておきましょう。また、点検は家族全員で行っておきましょう。

- ◆一次持ち出し品：すぐに持ち出せるように、あらかじめリュックなどにつめておきましょう
- ▽貴重品：現金、預金通帳、保険証、免許証など
- ▽ラジオ：電池式でFM放送も入るもの
- ▽懐中電灯：できれば一人につき、予備の電池も
- ▽非常食品：缶切り、栓抜きも忘れずに
- ▽応急医薬品
- ▽その他：下着や上着などの衣類、タオル、ティッシュ、雨具、軍手、ヘルメット

- ト、マッチやライター、洗面用具、生理用品など
- ◆二次持ち出し品：組織的な救援・救護活動が軌道に乗るまで、最低三日間は自活できるように準備しておきましょう
- ▽食料：米や簡単な調理で食べられる食品
- ▽飲料水：1人1日3ℓが目安。ポリタンクなどで保存
- ▽燃料：卓上コンロや固形燃料
- ◆こんなものも必要です
- ▽赤ちゃんがいる場合：ほ乳瓶や粉ミルク、離乳食、紙おむつなど
- ▽お年寄りがいる場合：予備の眼鏡、入れ歯、補聴器など

- ◆人権法律相談・行政相談 8月20日(火)、9月3日(火)13時～16時
- ◆一般法律相談 9月4日(水)、9月11日(水)13時～16時(予約制)
- ◆登記・供託・測量相談 9月13日(金)、10月11日(金)13時～16時
- ◆住宅(新・改築)相談 8月20日(火)、9月17日(火)13時～16時
- ◆発明・考案・特許相談 9月9日(月)、10月7日(月)10時～15時
- ◆労働相談 9月12日(木)、10月3日(木)13時～16時
- ◆下請け取り引き巡回あっ旋相談 8月15日(木)、9月19日(木)13時30分～16時
- ◆年金・社会保険・労災相談 9月10日(火)、10月8日(火)10時～15時
- ◆健康相談 8月19日(月)9時30分～11時30分(予約制)



もしもし健康相談  
(保健センター)  
☎34-1221  
・毎週月・木曜日10時～16時

福祉会館  
☎33-2333  
◆専門(法律、金融、住宅、保健医療)相談 9月12日(木)13時30分～15時30分(予約制)

◆生活支援相談 毎週月～金曜日8時30分～17時  
◆ボランティア相談 毎週月～金曜

◆消費生活相談 毎週金曜日9時～16時  
◆手話案内相談 毎週金曜日9時～12時30分  
◆一般市民相談 毎週月～金曜日9時～16時

青少年相談室  
(市民センター2階)  
☎34-7311  
◆青少年相談 毎週月～金曜日9時～16時

◆悩みごとは「ヤングテレホン」  
☎33-7830  
毎週月～金曜日9時～18時30分(土曜日は13時～18時30分)

日8時30分～17時  
◆結婚相談 毎週日曜日10時～15時(第3日曜日は除く)  
◆母子相談 毎週月～金曜日9時～16時  
◆家庭児童相談 毎週月～金曜日9時～16時  
◆婦人相談 9月12日(木)10時～15時  
◆高齢者職業相談 毎週月～金曜日9時30分～16時

子ども教育相談センター  
(崇善小学校北側)  
☎36-6013  
・毎週月～金曜日9時～17時  
◆電話相談 毎週月～土曜日9時～17時(第2・第4土曜日を除く)

子育て相談室  
(須賀保育園2階)  
☎21-7639  
・毎週月～木曜日9時30分～16時(木曜日は12時まで)

市民相談室  
(市役所1階)  
☎23-1111内線293

# 病原性大腸菌 O-157 に注意

病原性大腸菌O-157による食中毒が、全国各地に広がっています。

O-157についてよく理解し、一人一人が注意して予防を確実にやって感染を防ぎましょう。

## 予防方法は

O-157は、ほかの食中毒菌と同様熱に弱く、加熱により死滅します。また、消毒剤で容易に死滅します。

いたずらにO-157を恐れなくて、次のような予防をしましょう。

1. 帰宅時、トイレの後、食事の前などは、手洗いを十分にしましょう。また、食品の調理にあたっては、手や調理器具は十分に洗きましょう。
2. O-157は75℃ 1分以上の加熱で死滅します。食品（特に肉類）を調理するときは、中心まで十分に加熱しましょう。
3. レバー等の食肉を生そのまま食べることは、当面控えましょう。



冷蔵庫を過信しない

4. 生肉が触れたまな板、包丁、食器等は熱湯等で十分消毒し、手も十分洗いましょう。

5. 調理した食品は速やかに食べましょう。すぐに食べられない場合は、冷蔵庫に入れ低温で保存しましょう。

6. 井戸水や受水槽（特に地下式）を使用している場合は、水質検査や塩素消毒等を行い、衛生管理を確実にしましょう。

## 出血を伴う下痢になったら

ただちに医師の診察を受け、その指示に従ってください。

## 二次感染を予防するために

患者、保菌者がいる家庭では、二次感染の防止のため、次の事項に留意しましょう。

1. 患者の便を処理するときはゴム手袋を使いましょう。
2. 便に触れたら流水でよく洗い、逆性石けんや消毒用アルコールで消毒しましょう。
3. 患者の便が付着した被服等は消毒（薬剤、煮沸）してから、家族のものとは別に洗濯しましょう。
4. 患者がお風呂を使う場合は混浴を避け、使用後に乳幼児を入浴させないようにしましょう。

## 心配な場合は相談を

- ◆下痢などの症状がある場合は医療機関にご相談ください。
- ◆症状がなくても心配な方や、検便などを希望される方は、保健所にご相談ください。

相談窓口は

- ◆平塚保健所 ☎32-0130
- ◆平塚市役所健康課 ☎23-1111内線667
- ◆保健センター ☎34-0311

## 市民の声



阪神・淡路大震災で倒壊した木造住宅

## 耐震診断の補助を

### 質問

大地震に備え、個人住宅の耐震診断費用を補助している市があると聞きました。が、平塚市でも補助をしてみられないでしょうか。

(西八幡 秋田三郎さん)

大地震に備え、個人住宅の耐震診断費用を補助している市があると聞きました。が、平塚市でも補助をしてみられないでしょうか。

## 地震災害に備え耐震診断補助制度をスタート

### お答え

阪神・淡路大震災では、古い木造住宅の倒壊により多くの方が犠牲となりました。平塚市でも、神奈川県西部地震や東海地震が発生した場合の被害が心配されています。そこで、市で

もの、③木造一戸建て住宅・店舗兼用住宅・二世帯住宅などで、二階建てまでの建築物です。ただし、枠組み壁工法（ツーバイフォーなど）やプレハブ工法の建築物は除きます。補助金額は耐震診断費用

は居住用木造建築物の耐震診断費用の補助制度を、八月十五日から始めます。補助の対象となるのは、①市民の方が所有しているもの、②昭和五十六年五月三十一日以前に建築された

三万円のうち二万円、補助対象棟数は百棟です。なお、診断は市に登録された診断技師により行っています。診断を希望される方は、事前に建築指導課にご連絡ください。必要な書類など詳細については、その際にお知らせします。地震に備えて、ぜひあなたの住宅の耐震診断をお受けください。

▽担当 建築指導課 ☎23-1111（内線609）

・市へのご意見、ご提案はお気軽に広報広聴課広聴担当 ☎23-1111（内線355）にお寄せください。

## 教育相談



## 友達作りは自然体で

不登校のことで相談に来所する中学生たちと話をしていく中で、「信頼できる友達が出来ない、自分には親友がいない」という悩みを今までに多く聞きました。新しい集団に入り、「今年こそは友達を作るぞ」と思うのですが、どうしてもみんなの仲間の中に入っていくのがこわくなってしまい、次第に「自分みんなから求められていない」「自分とは違って遊びたいとは思っていない」というような気持ちになってしまっているようです。そのうちに、自分の気持ちとは裏腹に

仲間や仲間との遊びに関心がないような態度をとってしまう。本当はもっと仲良くしたいと思っているのに、出来ない。こんなふうな友達づきあいでつまずく子供たちは案外多いものです。友達が出来ないという悩みは、本人にとってはとても辛いことですが、そういった子供たちには、「そんなに心配することないよ、君に与えられた様々な条件の中で、無理なく自然体でやってごらん」というアドバイスをお願いします。友達づきあいの不器用な子供に、無理やり友達を作らせようとしてもうまくいきません。本当に必要なことは、生きがいを見つけること、たくさんの友達を作ろうとあせるよりは、心と心のつながりの中で、人を信じるという心を育てることです。その子らしい生きる場所を見つけさえしたら、同じような気持ちを持った人が自然と集まってくるものです。

◆子ども教育相談センター  
崇善小学校北側 ☎36-6013

## 生ごみの水切りを～ごみの半分は水分です～

担当 環境衛生業務課(内線239)

みなさんの家庭から出されている「燃せるごみ」を調べてみると、中身の約半分は水分となっています。水分の多いごみの処理には、運搬や焼却に余計な経費がかかります。特に毎年7月、8月は、水分を含んだ生ごみが多く出されます。ごみを出す前に「もうひとしぼり」水分を切り、ごみ減量にご協力ください。